

■R5.7.2 移動市長室（三和区） 主な意見と市の対応状況

意見等要旨	対応状況	実施見込みなし等の場合の理由
すこやかサロン（介護予防に資する事業）における市のマイクロバスの利用	実施済 （実施予定含む）	—
外出支援事業（福祉有償運送）の運営継続に向けた支援	実施済 （実施予定含む）	—
外出支援事業（買い物支援）の運営継続に向けた支援	実施見込みなし	<ul style="list-style-type: none"> ・「買い物クラブ」の取組は、道路運送法の「自家用有償旅客運送」の登録を要しない運送として実施されており、国の通達により、それに関する運転者の人件費や報酬等に対して市が補助することは認められておりません。
町内会における消火ホース（40ミリホース）利用の推奨	実施見込みなし	<ul style="list-style-type: none"> ・消火栓を使用した消火活動は危険を伴うため、一般市民による消火栓の使用についてはご遠慮いただいています。 ・40ミリホースであっても同様の危険が伴うため、整備の推奨は考えておりません。
高規格道路の三和区のインターチェンジ近くにおけるアウトレット等の誘致	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・第7次総合計画では、土地利用構想を示していますが、計画の策定に当たり、上越魚沼地域振興快速道路の整備促進により、新たな玄関口となる寺インターチェンジをゲートウェイに位置付けています。 ・三和区は日常生活を送る上で必要な機能の維持・集積を図る「生活拠点」として位置付けており、このような機能は例示として示しているところですが、民間事業者の具体的な計画がある場合には、必要に応じて対応を検討していきます。
廃校等を利用した道の駅の整備	実施見込みなし	<ul style="list-style-type: none"> ・市の廃止施設（廃校を含む）については、市内部での転用や地元の利用希望が無い場合は、民間への譲渡等を進めることとしています。 ・道の駅への転用については、道の駅の設置者が行政に限られていることから、市が検討を行う必要がありますが、現在、市では3つの道の駅を保有しており、維持管理や老朽化対策に多額の経費を要しています。また、新たに道の駅を設置する際には、国が示した設置に関する考え方も考慮する必要があり、将来的な交通量や費用対効果等も踏まえると、新たな道の駅の設置は難しいと考えています。
地域独自予算の補助率見直し	検討中	—
林富永邸における取組紹介とふるさと納税返礼品の充実	実施済 （実施予定含む）	—
林富永邸における取組紹介と庭園散策路の整備	実施済 （実施予定含む）	—